

科目名	農業経営		学年	類型・コース	単位数
			3年	総合選択 E1・農業(生物と環境)	2単位
学習の目標	生産や組織運営にかかわるマネジメント、マーケティングなどの経営の基本を理解し、農業経営の知識を習得する。				
教科書 副教材	主たる教材：農業経営（実教出版） 副教材：なし				
評価	評価法	定期考査・小テスト・教科内実習・ノート・実習での態度・授業中の態度で評価します			
	評価観点の趣旨	a	知識・技術	農業経営に関する諸課題について関心をもち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとしている。	
		b	思考・判断・表現	農業経営に関する諸課題の解決を目指し、考えを深められる。適切に情報を判断し、文章や図で表現することができる。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	授業や実習に前向きに取り組む、行動することができる。提出すべき課題などの期日を守り取り組める。	
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1 学期	4月	6	日本と世界の農業	日本と世界における農業の現状を知る	定期考査・小テスト・実習態度	定期考査・小テスト・実習態度	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	5月	8	農業に必要な要素の特性とマネジメント	農業の生産と経営に必要な要素とその特性を理解する	実習態度	実習態度	
	6月	8	様々な農業経営	家族経営の特徴を知り、企業経営との違いを理解する	実習態度		
	7月	4	こんにちの農業経営	農業経営の課題や近年の変化について理解する	実習態度		
夏休み							
2 学期	9月	8	消費者ニーズに沿った農業	食生活の変化や食に対する消費者の意識を理解する	定期考査・小テスト・実習態度	定期考査・小テスト・実習態度	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	10月	8	食料の需給と貿易	日本の貿易問題や期待される農産物について理解する	実習態度	実習態度	
	11月	8	食料・農業・農村政策	日本における農政の全体像を知る	実習態度		
	12月	4	グローバル化に対応する農政	海外での農政と日本のかかわりを学ぶ	実習態度		
冬休み							
3 学期	1月	6	マネジメントの考え方	経営環境に合わせて目標を実現できる戦略を考える	定期考査・小テスト・実習態度	定期考査・小テスト・実習態度	ノート提出・授業態度・服装頭髪など
	2月				実習態度		
	3月				実習態度		

担当者からのメッセージ（学習方法など）
農業経営は、農業状況の現状を理解し、農産物販売のためのマーケティングを学びます。実際に実習での販売戦略でも生かせる知識・技術についても実践的に学べる科目です。